



# 個人の荷物も 職場で受け取ろう！



近年、インターネット通販の拡大により宅配便が急増しており、再配達が増え、宅配トラックからのCO<sub>2</sub>排出増加や宅配ドライバーの長時間労働やドライバー不足など、社会問題の原因になっています。また、再配達は、新たな価値を生み出さない労働で、社会的損失となっています。

このため、浅川町では共働きが多いなどの特徴を踏まえ、日中でも受け取り可能な職場での受け取りを推進していきます。

## 「再配達防止」がなぜ必要？

全国の1年間の宅配便

**50億個**



ネット通販の拡大や  
新型コロナウイルス  
の影響により増加

再配達の割合

**約10%**



労働力に換算すると  
1年間に **約6万人**  
の労働力に相当



再配達による  
トラックからの  
CO<sub>2</sub>排出量は

**約25万t/年**



1人ひとりができるこんな取り組みがあります！！

「再配達」を減らすには？

### 時間を指定



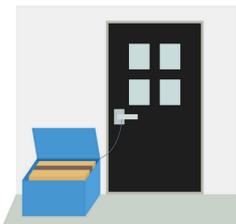
パソコンやスマホで時間や  
場所の指定変更を行うことが  
できるサービスを利用する

### 場所を指定



- コンビニ
- 宅配ボックス
- 玄関前や車庫等

### 置き配を選択



置き配ボックスの設置や  
置き配グッズを利用する

### 新しい選択肢 職場で受取り

- ・急いで帰らずに済む
- ・コンビニなどに寄らずに済む
- ・休日に時間指定して自宅  
で待機する必要がない
- ・置き配よりも衛生的、セ  
キュリティ面が安心
- ・家族へのプレゼントをこ  
っそり受け取れる

**うれしいメリット！**

ひと昔前は、お隣さんなどご近所のコミュニティで受け取りがされることもありましたが、プライバシー等の問題もあり、現在はされなくなっています。そんな中、毎日顔を合わせる職場で荷物を受け取ることは、現代のコミュニティ受け取りと言えるのではないのでしょうか。

職場受け取りにすることで、再配達が減るだけでなく、複数の宛先のをまとめて配達することができ、配達件数そのものを減らすことによりコストゼロで環境・社会課題（SDGs）に貢献できます。職場受け取りは、再配達削減をするための大変効果的な取り組みです。この機会に、職場での受け取りを始めてみませんか？



**8** 働きがいも  
経済成長も  
従業員の利用性向上  
宅配ドライバーの  
労働環境改善

**9** 産業と技術革新の  
基盤をつくらう  
宅配という  
インフラを守ろう

**11** 住み続けられる  
まちづくりを  
交通事情、  
買い物事情を  
よくしよう

**12** つくる責任  
つかう責任  
商品の運ばれ方や  
購入方法を  
持続可能に

**13** 気候変動に  
具体的な対策を  
再配達による  
トラックからの  
CO<sub>2</sub>を減らそう

**17** パートナリシップで  
目標を達成しよう  
色々な立場の人が連携  
して再配達を減らそう